

令和 7 年度 一般社団法人香川県卓球協会 第2回 理事会議事録

令和7年7月21日(月)17:30～

於:高松市総合体育館会議室

事務局より定足数の報告 理事・監事 25 名中19名の出席により本日の理事会は成立する

1. 会長あいさつ

- ・先日の全日本ラージ選手権・先月の前期日本リーグの開催について、ご協力ありがとうございました。
- ・今年度は四国レディース、さらに来年度は全日本社会人選手権もあるので引き続きご協力お願いします。
- ・本日は、国民スポーツ大会卓球競技の県代表選手・監督の選考が中心議題となります。

2. 日本卓球協会報告

- ・特になし

3. 令和 7 年滋賀国スポ香川県代表選手及び監督について(県予選結果別紙)

- ・四国ブロックの出場枠

成年男子……4(県単) 成年女子……2 少年男子……1 少年女子……3

- ・8月17日 徳島(とくぎんトモニアリーナ)で四国ブロック予選

8月 9・10 日 西部運動センターで合同合宿 朝日大学が参加

本日の予選会の結果をもとに、県代表選手・監督を以下のとおり決定した。

成年男子:南(龍谷大)・新名智(ZERO.TTC)・新名亮(ケアリッツ・アンド・パートナーズ)

予備 松山(Sand mountain) 監督:蓮井(坂出工高職員)

成年女子:岡崎(百十四銀行)・松澤(百十四銀行)・石田(百十四銀行)

予備 大川(百十四銀行) 監督:中尾(百十四銀行監督)

少年男子:前田(四学香川西)・村上(尽誠高)・窪田(尽誠高)

予備 藤井(尽誠高) 監督:片岡(農業経営高教)

少年女子:山村(尽誠高)・香取(尽誠高)・宮崎(尽誠高)

予備 中嶋(高松商高) 監督:河西(尽誠高教)

4. 大会要項等について

- ・大会要項の見直しや要望等がある場合は、各部で検討しておいてください。
- 今年の大会をふまえて、来年度に向けて変更を検討し、理事長に報告してください。

5. 本年度香川県開催の四国大会等について

- (1) 第 78 回四国高等学校卓球選手権大会

6月13日(金)～15日(日) 坂出市立体育館

- (2) 第 37 回四国ブロックレディース卓球大会

12月21日(日) 西部運動センター体育館

※役員・審判員の協力をお願いします。

- ・来年度香川県開催の四国大会等について(予定)

第 30 回四国ラージボール卓球大会 11月に坂出市立体育館(予定)

第 54 回全国高校選抜卓球大会四国地区予選会 12月に坂出市立体育館(予定)

6. 四国卓球連盟理事会提案事項

- ・令和9年度四国卓球選手権大会の日程・会場について 全日本選手権と重複する可能性が高くなった。(1月の3週目(ジュニア)4週目(一般))
2028年1月22日(土)・23日(日) あなぶきアリーナ香川の予定であった四国選手権の日程を2月の第1週あたりへ変更する必要がある。
令和8年度の四国選手権の日程も調整しなければならない。
- ・レフェリー12月7日(日)受験について
人数を集めて、四国ブロックでの開催をしたいので、各県に受験者数の確保をお願いしたい。
- ・継続審議となっていた参加料の値上げについて
香川県での全ての四国大会の収支を検証した結果、トータルすると黒字になっているので、値上げは難しいようである。

7. その他

- ・国スポ予選・全日本ジュニア予選の組み合わせ規定変更(別紙)
改訂を承認し、今年度の全日本ジュニア予選より適用する。
- ・Tリーグ 令和8年2月7日(土)・8日(日) 高松市総合体育館 日本ペイントのホームゲーム
審判・ボールパーソンなどのご協力お願いします。
- ・全日本社会人卓球選手権大会 令和8年10月30日(金)～11月1日(日) あなぶきアリーナ香川
今年度につき、運営のご協力お願いします。
- ・今年度全国大会を2大会主管したので、来年度の全日本選手権大会で男子2人、女子2人の増加枠となる予定である。
- ・第3回理事会 10月5日(日)15:00～坂出市立体育館会議室の予定

議事録署名人

事務局長

蓮井 和智

理事長

塩見 卓生

(別紙)

香川県卓球協会組合せ会議規則

令和6年5月改正
令和7年7月21日改正

2 各大会のシード基準

(2) 高校関係

◎ 国体国スポ県予選会(少年男女)のシード優先順位

- ① 前年の同大会のベスト4をシードする。
- ② 前年の全日本選手権ジュニア県予選のベスト4をシードする。
- ③ 当年の県高校総体のベスト4をシードする。
- ④ 当年の県高校総体の結果によりシードする。また、中学生については、5月の県中学校選手権の結果を参考にする。
- ⑤ 四国高校総体選手権及び四国選手権ジュニアのベスト8以上の者は別途考慮する。

※日本卓球協会等の大会により、上記の大会に参加できなかった場合は別途考慮する。

◎ 全日本選手権ジュニア県予選会のシード優先順位

- ① 前年の同大会のベスト4をシードする。
- ② 当年の国体国スポ県予選(少年の部)のベスト4をシードする。
- ③ 当年の県高校総体のベスト4をシードする。
- ④ 前年の同大会のベスト8、当年の国体国スポ県予選(少年の部)ベスト8、当年の県高校総体ベスト8を記載大会順にシードする。
- ⑤ 四国中学総体ベスト8、全日本選手権(ホープスの部)ベスト8をシードする。
- ⑥ 前年の同大会のベスト16、当年の国体国スポ県予選(少年の部)ベスト16、当年の県高校総体ベスト16を記載大会順にシードする。
- ⑦ 当年の県中学総体ベスト4をシードする。
- ⑧ 全日本選手権県予選カデット14歳・13歳のベスト4を年齢の高い部からシードする。
- ⑨ 四国選手権県予選カデット14歳・13歳のベスト4を年齢の高い部からシードする。
- ⑩ 四国選手権県予選ホープスの1・2位をシードする。
- ⑪ 全日本選手権県予選ホープスの1・2位をシードする。

※日本卓球協会等の大会により、上記の大会に参加できなかった場合は別途考慮する。